



シルバー人材センター通信

平成31年

第41号

1月25日発行

みなみえちぜん

迎春



平成31年 己亥(つちのとい)

発行・編集：公益社団法人 南越前町シルバー人材センター広報委員会
住 所：福井県南条郡南越前町脇本 25-19
TEL.0778-47-3210 FAX.0778-47-3212

E-mail : minamiechizen@sjc.ne.jp URL : <http://webc.sjc.ne.jp/minamiechizen/>

会員の状況 [12月末現在]

総会員数 276名

男性会員 136名

女性会員 140名

「ひょっこりと事故はいきなり やってくる」



新年のご挨拶
公益社団法人南越前町
シルバー人材センター
理事長 勝見 勝彦

明けましておめでと〜ございます。
皆様方には、ご家族御揃いでお健やか
に新春をお迎えのことと謹んでお慶び申
上げます。

さて、当センターが順調に活動できておりますこと、ひとえに、皆様方より格別のご理解とご協力の賜物と衷心より感謝申し上げます。

近年、当センターを取り巻く各種環境（人口問題・社会保障や税制・大規模な気象変動・労働・雇用問題等々）は厳しいものがあり、その変動も著しいものとなっております。

この様な中に合つて、当センターの事業運営は、町当局をはじめ、関係機関のご指導とご援助のもと、会員を中心に、役職員が一丸となつて、発注者の方々のご要望にお応えすべく、更なる精進をし、一層の地域密着を目指して参ります。

今後とも、関係各位のご支援をよろしくお願い申し上げます。新年にあつたつての挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶
南越前町長 岩倉 光弘

新年あけましておめでと〜ございます。
皆さまにおかれましては、健やかで希望に満ちた新年をお迎えになられたことと謹んでお慶び申し上げます。また、旧

年中は町政に対しまして、格別のご厚情を賜り衷心より御礼申し上げます。

さて、南越前町シルバー人材センターにおかれましては、設立以来、就業を通じて、高齢者の健康維持や社会参加に大いに寄与されるなど地域社会の活性化や福祉の向上に大いに貢献いただき、心から感謝申し上げますとともに深く敬意を表するところであります。

本町の高齢化率が年々進展する中であつて、高齢者が生涯現役として多様な形で社会参加されることは大変意義深く、活力ある高齢社会を支える地域の中核的な組織として、貴センターの担う役割は一層重要なものとなっております。

高齢者が豊かな知識や技能を生かし、社会を支える一員として、自主的、自発的に就業や地域活動、文化教養活動など幅広く社会活動に参加していただき、本町の高齢者福祉の基本理念であります「いつまでも 元気 いきいき 南越前町」の一翼を担っていただくことを希望しております。

結びに、貴センターの益々のご発展と、会員皆様のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

元氣な年男・年女のひと言

◆ 四ツ木 善一さん（今庄）

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
入会して9年が経ち、様々な作業を仲間と教わりながら頑張っています。妻からは「いつまで続けるの?」「やめてひきこもりになると困るのでずっと続けてね」と優しく言われています。健康長寿で自立した生活を送るために会員の皆様と楽しく仕事をさせてもらっています。

◆ 向瀬 藤栄さん（糠）

ハッピーニューイヤー!!
会員になって4年が経ちました。パークキングエリア清掃に就業し、周囲の方々に支えられる日々です。「気持ちのいいトイレでした。ありがとう」お客様のことが心に沁みます。少しでもお役にたたせていただける今、ありがたいです。健康に留意して皆様と共に頑張つてまいります。

◆ 関 志津子さん（下牧谷）

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
早いもので、会員になって7年になります。いろんな方と出会い、楽しく過ごし頑張っている毎日です。暑い日もありますが、身体の動く限り皆さんのお役にたちたいと日々努めています。今年も1年が始まりますが、健康第一、笑顔で過ごせますように。会員の皆さん頑張りますよ。

謹賀新年

理事長	勝見 勝彦
副理事長	細井 ゆきえ
理事	赤田 まさお
理事	朝倉 忠男
理事	上島 信敬
理事	加茂 さん
理事	嶋崎 洋子
理事	関 俊彦
理事	地内登市子
理事	中村 収
理事	兵江 啄雄
理事	牧野 喜代子
理事	向山 功
行政理事	山岸 健
監事	山本 雄治
監事	（南越前町監査委員）
監事	淵田 祐一
常務	井上 英之
事務局長	三田村 信英
業務主事	谷口 利彦
経理主任	山本 和美

本年も何卒
よろしくお願ひ致します。



「お茶しませんか」

交流とおし介護・認知症予防

昨年8月23日に1回目を開催し、11月7日には第2回目、1月16日には第3回目を開催いたしました。

この活動は、南条ふれあい会館を気軽に集まれる場所として会員の交流ができないか、併せて私たちの介護・認知症予防が図られないかを検討し、実施に踏み切りました。

毎回、喫茶・軽スポーツ（卓球・輪投げ）・ゲーム（健康麻雀・花札・トランプ）などのコーナーを設け、第2回目にはハイキングも行いました。参加者からはとても好評でした。会員の皆さんは、元気に働かれています。健康長寿をさらに伸ばすために、今後も継続的に開催し事業の定着を図っていく予定です。



町長と語る会を

開催

センターでは理事会終了後、町長と語る会を開催しました。

当日、岩倉光弘南越前町長をお迎えし町政報告、南越前町の重要課題と題してお話を伺いました。

ふれあい会館が高齢者にとって使いやすいよう、施設の一部改修について要望いたしました。

語る会では、災害時における避難場所の件や、放置されている空き家対策、高齢者対策の一環としてコミニティバス運行計画等について意見交換が行われました。高齢社会におけるシルバー人材センターが果たす役割について、町も大きな期待を寄せているとのことでした。



とっても楽しかった

おんぶ広場

おんぶでは、このほど「おんぶ広場」を開設し、ご利用いただいている保護者、これから利用を希望されている方が親子で参加され、施設の内容や、申し込み方法などを確認した後、ゲームや紙芝居を楽しみました。

私たちは、高齢者向け事業だけではなく、働くお母さん、お父さんの支援も実施しています。急な用事や、通院、お仕事の都合でお子さんの育児が困難な時にご利用いただける、こども一時あずかりの家「おんぶ」事業に取り組み、毎年1200名以上のお子さんにご利用いただいています。ご利用の方からは「近くで安心して預けられる施設があって、とても助かる」との声もいただき、事故もなく今日を迎えています。これからも、近くて便利、安心・安全な当施設をぜひご利用ください。



こんなお仕事 しています



除雪・雪おろし

玄関先や通路の除雪、下屋など低い屋根の雪おろし作業をお願いしています。

作業場を事前に確認させていただき、作業可能な場合にはお伺いします。



竹林の伐採

管理ができずに荒れ放題となった竹林が多くなっています。伐採した竹の搬出や処分はできませんが伐採・整理をさせていただきます。

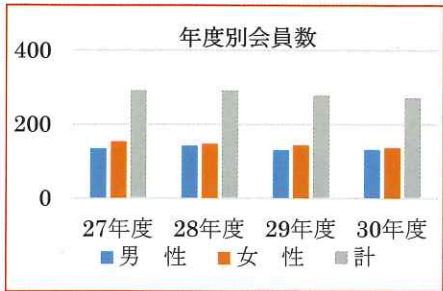


会員の状況

(単位：人)

項目	27年度	28年度	29年度	30年度
男性	136	143	132	136
女性	156	149	146	140
計	292	292	278	276

30年は12月末現在です。



会員数は微減です。
当センターの特徴は男性会員数と女性会員数が約同数。県内のセンターでは男性が多い。

今年も喜ばれました ボランティア活動

恒例のボランティア活動。今年も町内の小学校周辺の草刈り作業、草取り作業や清掃を実施いたしました。秋晴れの中、68名の会員からご協力をいただきました。「とてもきれいになり気持ちよく学習できます」と各校からお礼の言葉をいただきました。



理事会報告

第3回理事会 (8月24日開催)

審議事項

- ①平成31年度公共・公社における就業単価改正要望について
- ②平成30年度予算の一部変更について

第4回理事会 (10月25日開催)

審議事項

- ①平成30年度9月末事業報告及び収支計算書報告並びに監査報告について
- ②平成31年度就業単価について

第5回理事会 (12月13日開催)

審議事項

- ①平成31年度事業計画について

委員会報告

安全委員会

安全パトロールの実施状況や県内の就業事故発生状況を報告しました。
安全就業の徹底と標語の募集、さらに、会員の確保や就業率の向上に向け意見交換を行いました。



広報委員会

会員向け広報紙のレイアウト変更を検討し、読みやすい広報誌づくり、内容の充実について積極的な意見交換を行いました。会員の紹介では入会状況が分かるような内容に変更することを決めました。



編集後記

会員の皆様には、お健やかに新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。
今年春には、新元号にうつるなか、自然災害の少ない平穏な一年でありますようにと祈念いたします。

さて「お茶しませんか」で妙泰寺と熊野神社を散策しました。現役のころは自宅と勤務先の往復でもなく過ごしてきました。

センターに入会後は多くの方と知り合いになり、いろいろな行事に参加しながら社会勉強の機会を得られたことを有りがたく思っております。

人生100年時代。シルバー人材センターの活動方針「仲よく・楽しく・元氣よく」を基に、健康管理には十二分にご留意いただき、一緒ががんばりましょう。

(広報委員 小池美恵子)

